

平成26年度東郷湖活性化プロジェクト推進会議 事業一覧

分野	no.	事業名	関係課	実施主体	備考
環境	1	水草(セキショウ藻)の移植	町民課	東郷池の水質浄化を進める会	新規(水草肥料化から変更)
	2	東郷池を守るアダプトプログラム制度の推進	町民課	東郷池の水質浄化を進める会	
	3	内水面の環境保全	産業振興課	東郷湖漁業協同組合	
	4	稚魚放流調査	企画課	東郷湖・天神川サケの飼育放流プロジェクト	
観光	5	池等の産物料理メニュー化促進	産業振興課	湯梨浜町商工会、はわい温泉・東郷温泉旅館組合	変更(池周辺の産物を含む)
	6	カニバス事業	産業振興課	はわい温泉・東郷温泉旅館組合	
	7	特産品販売促進活動	産業振興課	産業振興課	
	8	観光商品造成戦略活動	産業振興課	産業振興課	
	9	燕趙園エリア活性化事業	—	燕趙園	新規(道の駅燕趙園、燕趙園遊覧を含む)
	10	ホワイトライアスロン in 湯梨浜	産業振興課	ホワイトライアスロン in 湯梨浜大会実行委員会	
	11	湯梨浜夏まつり	企画課	湯梨浜夏まつり実行委員会	
	12	中華コスプレプロジェクト	—	中華コスプレプロジェクト大会事務局	
産業	13	東郷湖ドラゴンカヌー大会	—	東郷湖ドラゴンカヌー大会実行委員会事務局	
	14	水源域森林育成作業	産業振興課	産業振興課	
	15	エコファーマーの推進	産業振興課	J A鳥取中央湯梨浜営農センター	
資源	16	シジミの生息環境改善対策	産業振興課	東郷湖漁業協同組合	
	17	東郷池周辺地域の浸水対策	建設水道課	鳥取県	
	18	東郷湖周道路整備事業	建設水道課	鳥取県	
	19	東郷荘絵図活用導入事業	生涯学習・人権推進課	生涯学習・人権推進課	
	20	ゆりはま塾	企画課、生涯学習・人権推進課	企画課	
	21	東郷湖・未来創造会議(天女のふる里づくり事業)	企画課(全課)	東郷湖・未来創造会議	
	22	ウォーキングリゾートプロジェクト	健康推進課 他	健康推進課	
	22-1	ウォーキングリゾートプロジェクト(大会情報)	健康推進課 他	鳥取県、町、東郷湖羽合臨海公園、NPO他	
22-2	東郷湖周“げんきウォーキング”プロジェクト	企画課、産業振興課	東郷湖周“げんきウォーキング”プロジェクト実行委員会	新規	
—	23	東郷湖活性化プロジェクト推進会議	企画課 他	東郷湖活性化プロジェクト推進会議	

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質 (COD) 4.5mg/l

No.	取組名	水草(セキショウ藻)の移植													
	関係課	町民課				関係者	—				実施主体	東郷池の水質浄化を進める会			
	実施計画	東郷池において、近年、藻の繁殖がなくなってきた。セキショウ藻は、かつては東郷池に多く繁殖し、モク刈りをしていた品種であるが、近年姿が見られず東郷池では絶滅したと思われていた。地元の方が出雲山付近の東郷池に生息しているセキショウ藻を発見した。この、貴重な藻をビオトープ等に移植して藻の保護を行う。						財源の確保				鳥取県みんなで守る湖沼の自然環境保全推進事業補助金(予定) 事業費 75,500円 補助率 県1/2 町1/2			
1	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画		鳥取県に補助金交付申請	衛研・漁協と現地協議 移植先の確保			ビオトープへ移植実施			ビオトープ管理				
		実績		鳥取県に補助金交付申請						水質浄化を進める会					
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆鳥取県補助金を受けて実施予定(補助率 県1/2 町1/2) ◆鳥取県衛生環境研究所の指導助言を受けて、地元漁協の協力を得て、漁船を借り受け東郷池からビオトープに移植を行う。ビオトープについてはメダカの会の協力を得て移植を行う。 ◆移植を行い、東郷池の絶滅の恐れのある藻の保護を行っていく。 						進捗状況・実績(事業効果)				<ul style="list-style-type: none"> ◆4月：衛生研究所と協議。セキショウモの移植作業を、秋の東郷池一斉清掃の頃に行う計画を立てた。 ◆9月：9/1東郷池の水質浄化を進める会を開催。セキショウモの移植作業を、秋の東郷池一斉清掃の10/5に行う予定。 ◆10月：10/5 メダカの会、北浜中学校科学部、東郷湖漁協等の協力を得て、移植を実施 			
	事業の目標	東郷池から「セキショウ藻」を採取して移植を行う						目標に対する達成度				80%			
	現在までの評価	移植は実施済みではあるが、今後は管理並びに町民への広報活動を進める必要がある。						最終評価				—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質 (COD) 4.5mg/l

No.	取組名	東郷池を守るアダプトプログラム制度の推進												
	関係課	町民課			関係者	—				実施主体	東郷池の水質浄化を進める会			
	実施計画	住民活動により池周辺の環境美化を推進する「東郷池を守り育てるアダプトプログラム」を年度を通じて実施する。 平成26年7月町報でアダプトプログラム活動を周知。 年度を通して、新規団体の勧誘を実施。 参加団体の活動が円滑に進むよう、ゴミ袋・軍手の配布やゴミ収集を行う。						財源の確保			既定予算で実施			
2	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		計画	←————→		←————→ ←		————→			————→				
		実績	各団体に前年度実績を照会		報告を取りまとめて町報に前年度実績を紹介		活動支援・新規参加団体勧誘・広報							
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆活動を町報等で周知するとともに、年度を通して参加団体の勧誘を行う。また、参加団体と連携を取りながら、活動しやすいよう支援を行っていく。 ◆今後の勧誘団体は、東郷池周辺から、池から離れた近隣企業や学校に広げていく ◆引き続き、町報やホームページで活動の広報をする。清掃活動の参加者の増に努める。 						進捗状況・実績 (事業効果)			<ul style="list-style-type: none"> ◆7月：町報にアダプトプログラム参加団体のH25活動状況、新規加入団体の紹介を含め、その他環境保全特集を掲載。記事を見て、新規参加1団体あり (ばにーに湯梨浜店)。 ◆8月：1件問い合わせがあり、活動について説明。 			
	事業の目標	参加団体32団体 (2団体増) 参加人数1,000人 (参加者2割増)						目標に対する達成度			50%			
	現在までの評価	実施団体の活動状況も含めて、継続した広報活動を行う必要がある。						最終評価			—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質（COD）4.5mg/ℓ

No.	取組名	内水面の環境保全													
3	関係課	産業振興課				関係者	—				実施主体	東郷湖漁業協同組合			
	実施計画	東郷池クリーンアップ事業 東郷池の湖面・湖底のゴミを回収し、適正に処理する。 東郷湖漁協を実施主体に、船舶・ジョレン等により湖底等のゴミを回収する。							財源の確保			湯梨浜町内水面漁場環境保全事業 補助率1/3 事業費800千円			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画						← クリーンアップ事業 →							
		実績						← クリーンアップ事業 →							
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆東郷池の湖面・湖底のゴミを回収し、処理する。 ◆平成21年度から県事業の支援を受けて継続実施。 ◆湖面・湖底のゴミ類を回収することで、池の環境を保全すると共に魚貝類の生息域の拡大を図る。 						進捗状況・実績 (事業効果)			◆9月：9/27東郷湖漁協と連携しクリーンアップ作戦を実施。 【ゴミ回収量：3.2m ³ 】				
	事業の目標	ゴミ回収量が減量となるのが理想であるが、環境保全に向けた取り組みであることを鑑み、昨年度並みのゴミを回収することを目標とする。 ※H25実績32m ³						目標に対する達成度			100%				
現在までの評価	昨年並み以上のゴミを回収することができた。						最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	環境
目標	東郷池を昔の美しい姿に
数値目標	東郷池の水質（COD）4.5mg/l

No.	取組名		稚魚放流調査											
4	関係課	企画課	関係者	町内保育所・小中学校					実施主体	東郷湖・天神川サケの飼育放流プロジェクト				
	実施計画		サケの飼育放流プロジェクトに町として協力参加する。活動状況はホームページ等で紹介し、環境浄化に向けた啓発と東郷湖活性化プロジェクト事業の取り組みを広く宣伝する。					財源の確保		既定予算で対応				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		計画									↔	↔		↔
		実績									↔	↔		↔
	実施の方針		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 11月 町内の河川でサケの遡上を確認する。 ◆ 12月 発眼卵受取 ◆ 3月 放流 					進捗状況・実績 (事業効果)		11月からの事業開始のため進捗なし				
	事業の目標		関係課及び関係者の事業の進捗状況を随時ホームページ等で公開する。					目標に対する達成度		0%				
	現在までの評価		—					最終評価		—				

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	池等の産物料理メニュー化促進													
5	関係課	産業振興課				関係者	湯梨浜町商工会 はわい温泉・東郷温泉旅館組合			実施主体	湯梨浜町商工会 はわい温泉・東郷温泉旅館組合				
	実施計画	既にメニュー化した産物料理の周知を図るとともに、はわい温泉・東郷温泉旅館組合が実施している「スッポン養殖事業」によるスッポン料理のメニュー化や町商工会女性部が実施している町内の産物を使用した「天女からのおくりもの（ウォーキング弁当）」のメニュー化について商工会、旅館組合と協調していく。						財源の確保			特になし				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	湯梨浜町商工会ホームページにしじみ料理のレシピ掲載。「ゆりはま市」、「ゆりはま大漁まつり」等のイベントにてシジミや鯉を活用した料理の出品。町内の飲食店でメニュー化。												
			はわい温泉・東郷温泉旅館組合がスッポン養殖を実施						スッポン料理メニュー化検討						
実績	湯梨浜町商工会ホームページにしじみ料理のレシピ掲載				はわい温泉・東郷温泉旅館組合がスッポン養殖を実施				「天女からのおくりもの（ウォーキング弁当）」のメニュー化・販売						
	◆湯梨浜町商工会ホームページで東郷池のシジミを活用した料理を広くPRする。						◆スッポン養殖は来年3月のメニュー化に向け、養殖は順調に進んでいる。10月に今年度分の稚カメを購入予定。								
	◆湯梨浜町主催の「ゆりはま市」、町商工会主催の「ゆりはま大漁まつり」にてシジミや鯉を活用した料理を出品し、観光客・住民等への周知を図る。						◆ウォーキング弁当は580個（10月末見込）の販売となっている。								
実施の方針	◆スッポン料理の商品化（主に旅館で提供予定）や、商工会のげんきウォーキング事業で地元の産物を使用した弁当（天女からのおくりもの）の提供について検討する。						進捗状況・実績（事業効果）								
事業の目標	町内の飲食店、旅館でのメニュー化を図る。（池の産物を活用した料理のメニュー化）						目標に対する達成度			50%					
現在までの評価	概ね計画通り事業進捗している。						最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	カニバス事業														
6	関係課	産業振興課				関係者	はわい温泉・東郷温泉旅館組合			実施主体	はわい温泉・東郷温泉旅館組合					
	実施計画	はわい温泉・東郷温泉旅館組合事業で、冬季の誘客事業「カニバス」を実施。							財源の確保			はわい温泉・東郷温泉旅館組合事業で実施				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
		計画							←————→		←————→					
		実績					←————→		事業内容検討		カニバス実施					
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆カニバスツアーを従来どおり実施する。 ◆松崎地区の団体と連携し、街あるき新聞を作成・配付。旅館のみならず施設や飲食店への波及効果を狙う。 							進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆今年度のバス同乗に関し、昨年はシルバーに委託していたものをガイドの会で対応し、観光案内を充実させるよう協議を進めている。 ◆カニバス検討会を10/1に開催。H26のチラシを製作し、各地での営業活動を開始した。 				
	事業の目標	カニバスツアーを通じて誘客促進を図るとともに、町内施設への波及効果を狙う。							目標に対する達成度			30%				
現在までの評価	スケジュール通り事業は進んでいる。また、利用者へのおもてなし向上を図るべく新たな取り組みの検討が出来た。							最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	特産品販売促進活動												
	関係課	産業振興課				関係者	産業振興課			実施主体	産業振興課			
	実施計画	①町の特産品（二十世紀梨等）について、東京新橋のアンテナショップ等にイベント出展し、町の魅力として発信する。（年1回以上） ②地元食材を使ったアイスクリームを開発。町の食の魅力として発信していく。（年3回以上）						財源の確保			町特産品PR事業として、旅費、販売促進チラシ印刷等268千円計上。その他、観光協会、とっとり梨の花温泉郷事業等経費で対応。			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
計画		←----- イベント出展 ----->												
実績		県植樹祭にてPR販売		食のみやこフェスティバルにてPR販売		中国地区キッズコレクションにてPR販売								
7	実施の方針	既定経費で対応。 ①町単独事業として、東京や関西地区など効果の上がるエリアを検討しながら、販売促進活動を実施していく。（50%） ②県内イベントを中心に出展し、地元での認知度を高める。（50%）						進捗状況・実績（事業効果）			◆5月：5/25県植樹祭で、農産物加工品や湯梨浜アイスの販売PRを実施。加工品50点、アイスは80個販売した。 ◆6月：6/29中部食のみやこフェスティバルで、農産物加工品や湯梨浜アイスの販売PRを実施。加工品と農産物400点、アイスは140個販売した。 ◆8月：8/17中国地区キッズコレクション（米子）で、湯梨浜アイスの販売PRを実施。40個販売した。			
	事業の目標	各種イベントへの出展を通して、食を素材とした湯梨浜の魅力発信に努め、湯梨浜の認知度向上を図る。						目標に対する達成度			50%			
	現在までの評価	イベント出展は目標をクリアしているが、下半期も継続しさらなるPRを行う予定としている。計画通り事業進捗している。						最終評価			—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	観光商品造成戦略活動													
	関係課	産業振興課				関係者	産業振興課				実施主体	産業振興課			
	実施計画	町観光協会の着地型観光商品である今滝「滝床料理」等の企画を維持推進し、町への誘客を促進をする。						財源の確保				観光協会予算の中で対応			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
計画								通年実施（6企画）							
実績								観光情報説明							
8	実施の方針	既定経費で対応。 ◆既存の着地型観光商品の宣伝（情報説明会、観光客誘致宣伝キャラバンの実施）及び維持。（50%） ◆観光ガイド組織を活用し、地域全体での観光おもてなしの機運を醸成する。（50%）						進捗状況・実績（事業効果）				◆9/3、9/4に県観光連盟主催の観光情報説明会（大阪、広島）に参加。観光商品のPRを行った。 ◆観光ガイド組織の活動がスタートし9月末で計14回のガイド活動を実施。お客様からも好評をいただいている。			
	事業の目標	着地型観光プランを活用して、湯梨浜の魅力発信に努め、湯梨浜の認知度向上を図る。						目標に対する達成度				50%			
	現在までの評価	宣伝活動、ガイド活動ともに順調に進捗している。						最終評価				—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	燕趙園エリア活性化事業														
	関係課	—				関係者	燕趙園			実施主体	燕趙園					
	実施計画	燕趙園でイベントを開催するほか、燕趙園～望湖楼を発着とした遊覧船、道の駅燕趙園などを活用し、地域の拠点施設として来園者増加促進に努める。						財源の確保			既定予算で対応 (町予算なし)					
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
計画		GWイベント(誕生祭)		夏休みイベント			クリスマスイベント			正月イベント	春節祭					
実績		中華コスプレ大会		随時イベント開催/燕趙園遊覧実施			中華コスプレ大会									
		GWイベント		児童節		トミカブラレール		中秋節	燕趙園まつり							
		ニイハオG	中華コスプレ大会		観蓮会		幻想の夕べ&花火		ニイハオG							
9	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆燕趙園のイベントについては、周辺団体などと協力して開催し賑わいを創出する。 ◆遊覧船の実施により、燕趙園のみならず東郷湖及びその周辺の魅力をPRする。 ◆道の駅燕趙園を農産物販売の拠点として位置づけ、地元特産品の販売を促進する。 ◆周辺施設と協力し、相乗的な集客効果を図る。 						進捗状況・実績 (事業効果)			<ul style="list-style-type: none"> ◆毎月イベントを開催し、チランを幼稚園保育園小学校に直接配布し周知を図るなど、個人客には効果があり増加に繋がった。 ◆遊覧船の運行による魅力づくりは、現在屋形船の修理中のため池の活用はできていない。 ◆梅林散策など観光協会が主催する企画に参加し活性化に努めた。 ◆芝生広場でのグランドゴルフの利用者など、エリアの賑わいが増えた。大会等での活用も増えている。 ◆道の駅で販売の地元特産品は観光客に喜ばれている。 また、道の駅でのイベントも開催し魅力づくりに努めている。 ◆夏休み開催の「トミカブラレールフェスティバル」は23,000人の入場者で賑わった。普段とは違う客層にアピールできた。 					
	事業の目標	拠点施設として、周辺の賑わいを創出する。 来園者数85,000人以上(平成25年度78,370人)						目標に対する達成度			70%					
	現在までの評価	概ね計画通りに進行しているが、周辺と連携し更に賑わいを創出していく。 道の駅の更なる魅力づくりを行っていく。						最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	ホワイトトライアスロン in 湯梨浜													
	関係課	産業振興課				関係者	ホワイトトライアスロン in 湯梨浜大会実行委員会			実施主体	ホワイトトライアスロン in 湯梨浜大会実行委員会				
	実施計画	東郷池の魅力向上、観光振興、地域の活性化に向けた取り組み。 東郷池及び東郷池周辺を活用し開催。 【個人（日本選手権中国ブロック予選会、日本学生選手権大会中国地区予選会ほか）】 スイム1.5km・バイク40km・ラン10km 定員 320名 【リレー】 スイム1.5km・バイク40km・ラン10km 定員 30組 【ジュニアA：中学生】 スイム0,375km・バイク11.5km・ラン2.5km 定員 30名 【ジュニアB：高校生】 スイム0,75km・バイク23km・ラン5km 定員30名						財源の確保			参加費、町委託料（toto助成金）、協賛金ほか				
10	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	選手募集		大会22日			大会開催の効果・検証		実行委員会					
	実績	選手募集			大会21～22日	反省会2日	アンケート実施								
		ボランティア募集			説明会8日										
	実施の方針	実行委員会を立ち上げて実施 ◆WEBで選手・ボランティア募集（トライアスロン情報サイトから情報発信）、関係機関へポスター等発送。 ◆地域住民からボランティアを募集、地域住民の参画により地域の活性化を図る。 ◆コースを東郷池周辺に設定（東郷池周辺の地域資源と湖周を健康づくりの観光ルートとして展開） ◆湯梨浜町の魅力を情報発信し、地域経済への波及効果及び観光振興を図る。						進捗状況・実績（事業効果）			■選手321人、23組の参加があった（コースの混雑及び事故防止のため、前回大会より選手数を抑制した）。ボランティアは、目標としていた450人以上に協力いただいた ■旅館組合と連携した大会宿泊プランの利用者は170人（選手の家族などを含む）。 ■選手に競技および観光についてのアンケートを実施。				
	事業の目標	◆宿泊者の呼び込みを図る。（県外参加者の30%以上【家族含む】） ◆ボランティアの応募を推進する。（450人以上）						目標に対する達成度			100%				
	現在までの評価	■宿泊プラン利用者は170人で、県外参加者268人の30%となる目標81人を上回った。 ■学校、事業所などにボランティア参加の呼びかけを行い、約450人に協力いただいた。						最終評価			—				

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分 野	観光
目 標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取 組 名	湯梨浜夏まつり												
	関係課	企画課				関係者	湯梨浜夏まつり実行委員会			実施主体	湯梨浜夏まつり実行委員会			
	実施計画	地域に根付いた伝統行事や湖上花火大会など東郷池の魅力向上を図るとともに、地域活性化及び観光振興に向けた取り組みを実施する。							財源の確保			補助金、寄付金等		
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	計画	←-----→												
	実績	第1回実行委員会		第2回実行委員会		第3回実行委員会		水郷祭		網引き大会		反省会		
		←-----→												
11	実施の方針	湯梨浜夏まつり実行委員会ですりの内容等を決定、実施する。 HP、観光雑誌などを通し、全国PRを行う。						進捗状況・実績 (事業効果)			◆4月：第1回実行委員会(4/15) ◆5月：第2回実行委員会(5/27) ◆7月：第3回実行委員会(7/8)、水郷祭(7/20)、とまり夏祭り(7/26)、網引き大会(7/27) ◆10月：反省会(10/30) ◆今年度HPアクセス数実績：2,995件(昨年3,166件) ◆民間企業(雑誌・HP等)によるPR：14件(昨年14件) ◆来客数：水郷祭約20,000人(昨年15,000人)、とまり夏まつり約12,000人(昨年12,000人)			
	事業の目標	◆湯梨浜夏まつりの認知度の向上させるため、湯梨浜夏まつりHPのアクセス数(6月~8月)の増加を図る。 昨年度3,166件 ⇒ 目標3,400件以上						目標に対する達成度			88%			
	現在までの評価	HPアクセス数は目標値の3,400件より405件(12%)の減少であったが、民間企業等によるPR件数は前年度と同数であった。来客数は昨年度より約5,000人増加した。 ◆HPアクセス数 2,995件【目標3,400件】(昨年3,166件) ◆民間企業等(雑誌・HP等)によるPR件数 14件(昨年14件) ◆来客数 水郷祭約20,000人(昨年15,000人)、とまり夏まつり約12,000人(昨年12,000人)						最終評価			—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	中華コスプレプロジェクト														
	関係課	—					関係者	中華コスプレプロジェクト大会事務局	実施主体	中華コスプレプロジェクト大会事務局						
	実施計画	中国庭園「燕趙園」において、中華コスプレ大会を2回開催し、燕趙園の認知度を高めるとともに、温泉地を中心とした観光振興等幅広い波及効果を期待する。							財源の確保			寄付、補助金、参加費等				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
計画		中華コスプレ日本大会					中華コスプレアジア大会			中華コスプレ日本大会日程告知（HP）						
実績		中華コスプレ日本大会					中国の大会に参加									
12	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆全国から参加者を募り、幅広く湯梨浜町をPRする。 ◆若者の確保と交流人口の拡大を図る。 ◆日本大会は平成26年5月17日、18日に開催予定 ◆アジア大会は、平成26年11月に開催予定。ロシア人やフランス人プレイヤーの招へいも検討中。 							進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆第15回中華コスプレ日本大会 受付期間：平成26年3月24日（月）～5月12日（月） 開催日：平成26年5月17日（土）18日（日） 撮影会・交流会に180名参加 ◆第7回中華コスプレアジア大会 受付期間：平成26年9月25日（木）～11月9日（日） 開催日：平成26年11月15日（土）～16日（日） ◆5月1日中華コスプレの参加者等の日本人プレイヤーが中国の大会に参加 				
	事業の目標	参加者の増加を図り、本町及びイベントの魅力を発信する。 ◆参加者数を前年度以上とする。 〔平成25年度日本大会：185名、アジア大会：170名（内、海外から20名）〕							目標に対する達成度			75%（10月14日現在）				
	現在までの評価	<ul style="list-style-type: none"> ◆第15回中華コスプレ日本大会 例年に比べ内容に大幅な変更はなく、前年度と概ね同程度の参加であった。来年度はポスター用の写真を公募することを検討している。 ◆第7回中華コスプレアジア大会 10月13日現在申込者数は85名（内、海外から32名）となっている。今大会は、日本語の話せる外国人プレイヤー2名を招きシンポジウムを実施する予定としている。当初計画で予定していたロシア、フランスからのプレイヤーの招へいについて検討した結果、来年度の実施予定とした。 							最終評価			—				

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	観光
目標	東郷池を観光振興の拠点に
数値目標	観光人口（宿泊客）年間20万人

No.	取組名	東郷湖ドラゴンカヌー大会													
	関係課	—					関係者	東郷湖ドラゴンカヌー大会実行委員会事務局	実施主体	東郷湖ドラゴンカヌー大会実行委員会事務局					
	実施計画	東郷池及びその周辺施設を会場に東郷湖ドラゴンカヌー大会を開催し、東郷池の魅力向上、地域活性化、観光振興を図る。						財源の確保			寄付、補助金、参加費等				
13	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	大会日程告知 (HP)		参加者募集		前夜祭/ドラゴンカヌー大会						次回大会日程告知 (HP)		
		実績	大会日程告知 (HP)		参加者募集										
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆平成26年8月10日、ハワイ夢広場を会場に大会開催予定 ※参加者アンケート及び駐車場確保の事情により会場を変更 ◆参加者募集を例年より早期に開始し、参加チームの増加を図る。特に夏休み前の早い時期の告知により、ジュニア部門の参加チームの増加を狙う。 ◆旅館組合と連携して前夜祭を開催し、参加者の交流を図るとともに県外チームの宿泊につなげる。 ◆カヌー、パドルなど設備が劣化しているため、更新が必要となっている。今後の継続的な大会運営のため、町と協議するとともに、各種補助制度を活用も検討し、予算の確保を図る。 						進捗状況・実績 (事業効果)			<ul style="list-style-type: none"> ◆平成26年2月13日(木)公式HPにて大会日程等告知 ◆平成26年6月2日(月)～7月11日(金)参加者募集 申込チーム数：72チーム (県外：9 県内：34 町内：29) ◆平成26年8月10日(日) 開催する予定であったが、台風11号の影響により中止となった。 ◆ドラゴンカヌー教室や練習を実施した。(20回) ◆県外のドラゴンカヌー大会に参加してPRを実施した。(3回) 				
	事業の目標	参加チームの増加を図り、幅広く東郷池の魅力を発信する。 ◆目標100チーム 県内外のチームを幅広く募る。						目標に対する達成度			0% (台風の影響により中止)				
	現在までの評価	台風11号の影響により中止となったが、申込チーム数は72チームであり、前年と同程度の申込数であった。この度は新しい取組として、前夜祭においてマッチレース形式の「ナイトドラゴン」をする予定としていたが、台風で実施できなかったため、来年度は実施したいと考えている。今年度より、年間通して実行委員会を開催しており、既に来年度に向けての協議を実施している。						最終評価			—				

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	産業
目標	東郷池の周辺環境を活かした農林水産業の振興を
数値目標	シジミ年間漁獲量200トン

No.	取組名	水源域森林育成作業													
14	関係課	産業振興課				関係者	産業振興課				実施主体	産業振興課			
	実施計画	竹林整備事業と併せてタケノコ生産の振興を図り里山環境の改善を推進するとともに、中部森林組合によるクヌギ分収造林を推進する。 なお、間伐事業については、採算が合わず利益が出なかったり、個人負担が発生するような状態で、地権者との事業合意が取れない案件が多く、H26については森林組合からも要望がなかったため、実施しないこととする。						財源の確保				鳥取県竹林整備事業費補助金			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	森林組合等と調整・森林現況調査等				広報・PR		竹林整備事業等の実施				竹林整備と併せてタケノコ生産PR		
		実績	森林組合等と調整・森林現況調査実施				新規2件追加		新規2件追加						
	実施の方針	◆森林、竹林所有者への広報、PRにより、事業実施の推進を図る。 ◆竹林整備については、タケノコ生産と併せて推進していく。						進捗状況・実績（事業効果）				◆個別的に当たり全体で4件約0.8haの竹林整備を推進した。			
	事業の目標	竹林の整備0.5ha以上						目標に対する達成度				100%			
	現在までの評価	今後、来年に向けた取り組みを推進していく。						最終評価				—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	産業
目標	東郷池の周辺環境を活かした農林水産業の振興を
数値目標	シジミ年間漁獲量200トン

No.	取組名	エコファーマーの推進															
	関係課	産業振興課				関係者	倉吉農業改良普及所				実施主体	J A鳥取中央湯梨浜営農センター					
	実施計画	環境にやさしい果樹経営農業者の育成。 東郷池の水質に影響ある農薬・化学肥料の使用量低減を図る。 農薬散布後の残農薬処理を適正に行う。								財源の確保				—			
15	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
		計画	←【水稲・大豆】エコファーマー認証取得									→ 制度説明・告知					
			再認定申請募集	認証取得													
			←【果樹】エコファーマー認証取得に向けた内容協議				→ 認証取得に向けての圃場実証栽培							→ H27認証取得者目標設定			
		実績	←【水稲・大豆】エコファーマー認証取得														
再認定申請募集	認証取得																
← 町内2地区にて減農薬の実演実施				→ HP広報													
	実施の方針	水稲・大豆などにおいて減農薬、減化学肥料に取り組み、また果樹については各支部を通じて防除後の残農薬の適正処理についてJ Aと連携し栽培農家へ周知、指導徹底を行うことにより池の水質保全に努める。果樹農家によるエコファーマー認証取得に向けては、平成26年度中に町果樹研究協議会会員を中心とし取り組み内容を協議し、平成27年度の認証取得を目指す。さらに園芸試験場等減農薬技術研究機関等の情報を収集し、活用できる減化学肥料栽培を目指す。								進捗状況・実績 (事業効果)				◆5月：埴見集落(5/27)・方地集落(5/28)の圃場にて減農薬の「浅水代かき」の実演。2日間で約60名の参加 ◆7月：町HPに環境型農業について掲載			
	事業の目標	①水稲エコファーマー 20名増(現在50名) ※H26.3.18現在 ②果樹農家によるエコファーマー認証取得に向けた取り組み内容協議H26年度の取り組み結果を見てH27年度の認証取得者の目標設定予定								目標に対する達成度				30%			
	現在までの評価	認証取得に向けた取り組みが進んでないのが現状であり、今後関係機関と連携しながら進めていきたい。								最終評価				—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	産業
目標	東郷池の周辺環境を活かした農林水産業の振興を
数値目標	シジミ年間漁獲量200トン

No.	取組名	シジミの生息環境改善対策														
16	関係課	産業振興課				関係者	鳥取県栽培漁業センター・鳥取県			実施主体	東郷湖漁業協同組合					
	実施計画	稚貝の陸上生産システムを構築し、安定した稚貝供給を目指す。なお、覆砂事業については実施しないこととする。							財源の確保			東郷湖漁協漁業振興補助金（生産施設整備事業） 町補助 1/3 事業費 1,378千円				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
		計画		←								→				
		実績														
			東郷湖漁協漁業振興補助金（生産施設整備事業）													
			ビニールハウスの建設		シジミ種の産卵		シジミ養育									
	実施の方針	陸上ハウス内で水槽によって飼育された稚貝を池に放流する。							進捗状況・実績（事業効果）			◆6月末：養殖用ビニールハウス建設 ◆7月末：シジミ種の産卵 ◆8月：シジミ（約1,800万 個）養育開始。11月に放流予定。				
事業の目標	陸上飼育の生産システムを確立する。							目標に対する達成度			70%					
現在までの評価	計画通りに進んでいる。							最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	東郷池周辺地域の浸水対策													
	関係課	建設水道課					関係者			鳥取県		実施主体		鳥取県	
	実施計画	○東郷池（松崎～引地地区）堤防嵩上げ L=約2.3km ○東郷池周辺道路の嵩上げ ・県道東郷羽合線（南谷） ・県道東郷湖線（上浅津）、（長和田） ・県道長和田羽合線（門田）					財源の確保					（県予算） 【河川】 平成26年度 調査費100,000千円 測量設計及び地質調査を行う。 【道路】 平成26年度 調査費10千円、工事費60千円 測量設計の後、一部工事に着手			
17	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	【河川】 測量設計及び地質調査		【道路】 測量設計		【工事】		【工事】						
		実績	【河川】 測量設計・地質調査（東公園～ホブラ・ホブラ～旭旅館区間）		【測量設計】東郷羽合線（南谷地区）・東郷湖線（長和田）		【工事】長和田羽合線（門田）1工区		【工事】長和田羽合線（門田）2工区		【工事】（町道）門田長江中央線（1期）				
実施の方針	◆東郷池の治水対策（案）の骨子 ・平成23年台風12号洪水に対応したT.P.+1.5mの湖岸堤を整備 ・被災実績及び住民の意向を踏まえ、松崎～引地地区の湖岸堤整備を実施（湖岸堤整備は必要最小限の範囲とし、景観・自然環境の保全に配慮） ・緊急避難路確保のため、県道浸水区間の嵩上げを検討実施 ・町と連携した避難体制の強化等のソフト対策の充実を図る ・概ね10年程度を目処に事業を実施					進捗状況・実績（事業効果）					【東郷池周辺湖岸堤・護岸嵩上げ計画】 ◆東公園～ホブラ付近の調査設計は、地質調査・土質調査を完了し、現在詳細設計を実施中。ホブラ付近～旭旅館付近の調査設計は、地質調査を実施中。また9月中旬に樋門設計及び地質調査を契約。 【道路嵩上げ計画】 ◆長和田羽合線（門田地区）1工区が5月末に工事完了。2工区は9月下旬に契約済で現在工事着手準備中。当地区は2工区にて完了。 ◆東郷羽合線（南谷地）及び東郷湖線（長和田地区）の測量設計は、現地の測量作業を完了し、現在河川整備計画に合わせた設計を実施中。 ◆町道門田長江中央線の第1期工事が9月末完了。今後、沈下放置期間満了の2月工事着手（第2期）に向けて発注準備を進める。				
事業の目標	・平成23年9月の台風12号程度の洪水からの浸水被害を軽減するとともに、緊急避難路確保のため東郷池周辺の県道浸水区間を解消する。					目標に対する達成度					河川事業（県）35% 道路事業（県）30% 道路事業（町）50%				
現在までの評価	どの事業（河川・道路）も概ね計画通りに進んでいる。					最終評価					—				

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	東郷湖周道路整備事業													
18	関係課	建設水道課				関係者	鳥取県				実施主体	鳥取県			
	実施計画	東郷湖周道路で歩道未整備区間は、県道の藤津～宮内区間と松崎駅前区間となる。平成24年度に藤津～宮内区間は事業着手し、平成28年度完成予定。松崎駅前区間は東郷池河川整備計画との関連がある。平成25年度は予備設計を実施し、今年度は詳細設計を行う予定。						財源の確保				(県予算) ○平成26年度当初 事業費92,000千円 (用買、本工事) 県道東郷羽合線 (藤津～宮内区間) 歩道設置事業 ○平成26年度当初 事業費20,000千円 (詳細設計) 県道倉吉青谷線 (松崎駅前区間) 線形改良事業			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	計画	【藤津～宮内区間】	本工事		用地買収						本工事2工区				
	実績	【松崎駅前区間】	測量設計業務発注						測量設計業務実施						
実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆県道東郷羽合線 (藤津～宮内区間) 歩道設置事業 計画延長L=900m、W=5.5m (9.25m) 用地買収・本工事を継続し、事業の進捗を図る。 ◆県道倉吉青谷線 (松崎工区) 線形改良事業 計画延長L=270m、W=6.5m (13.0m) 詳細設計に着手し、事業の進捗を図る。 						進捗状況・実績 (事業効果)				<ul style="list-style-type: none"> ◆山切区間付近までは、現在も工事推進中で10月末に完了予定。また山切区間(うち約L=100m区間)の工事を8月下旬に契約済みで現在工事実施中。 ◆H25年度の予備設計を基に5/23に住民説明会を開催。本計画における補償対象者の要望があり現在まで計画ルートの詳細設計及び地権者との交渉を実施。今後の交渉状況を考慮の上、測量設計を実施予定。 				
事業の目標	線形改良により視距を改善。歩道設置による歩行者の安全確保と幅員狭小区間の解消による交通の円滑化。						目標に対する達成度				藤津地区50% 松崎駅前10%				
現在までの評価	東郷羽合線(藤津地区)歩道整備は概ね計画通りに進んでいるが、松崎駅前線形改良事業の測量設計については、地権者との折衝により進捗が遅れている状況であり、早期の方針決定が必要。						最終評価				—				

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	東郷荘絵図活用導入事業													
	関係課	生涯学習・人権推進課				関係者	生涯学習・人権推進課				実施主体	生涯学習・人権推進課			
	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ◆歴史講演会を開催する。 ◆ガイドブックを作成する。 ◆説明看板の新設、改修及び標柱の設置する。 ◆展示パネルを作成する。 						財源の確保				国庫・県費補助金(国宝重要文化財等保存整備費補助金)			
19	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画													
		実績													
	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆歴史講演会を開催する。地域の文化財をテーマとした講演会を開催する。 ◆ガイドブックを作成する。 ◆説明看板の新設、改修及び標柱を設置する。橋津古墳群、出雲山展望台等 ◆展示パネルを作成する。風土記館等に展示 						進捗状況・実績(事業効果)				<ul style="list-style-type: none"> ◆歴史講演会：10月26日(日)、役場講堂、講師：辻川哲朗氏(財)滋賀県文化財保護協会技術職員 ◆ガイドブックの作成については、7、8月に原稿を作成し、現在、校正段階となっている。 ◆看板・展示パネルの内容は内容を検討中。 			
	事業の目標	東郷池周辺の遺跡や史跡の活用を図り、ガイドブック作成、説明板の設置及び歴史講演会開催等積極的に情報発信を行う。						目標に対する達成度				40%			
	現在までの評価	歴史講演会の開催について町報、チラシ、TCC等で広報・情報発信を行っているところ。						最終評価				—			

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	ゆりはま塾														
20	関係課	企画課、生涯学習・人権推進課					関係者	企画課			実施主体	企画課				
	実施計画	町の歴史、伝統、自然等に関する講座で知識・技術等を習得し、次世代への継承を図る。							財源の確保			既定予算で対応				
実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
	計画	ゆりはま塾	学習会	継承活動	学習会	ゆりはま塾	学習会(2回)	第3期塾生募集	閉塾式・開塾式	学習会	ゆりはま塾	学習会	ゆりはま塾			
実績	実績	継承活動・学習成果報告書作成							第17回ゆりはま塾							
		第16回学習会	第17回学習会	第18回学習会	第18回学習会	第20回学習会										
実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆学習会（塾生主催）年6回程度開催 ◆ゆりはま塾（観光ガイド研修含む）年4回程度開催 ◆生涯学習・人権推進課などと連携した事業を実施 ◆学習成果報告書の作成 ◆継承活動の実施 <p>※修了後のゆりはま塾は、町観光ガイド組織と一本化を図り、塾生はガイドとして活躍していただく方向で進める。</p>							進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆5月16日 第16回学習会（塾生主催） ◆6月20日 第17回学習会（塾生主催） ◆7月18日 第18回学習会（塾生主催） ◆8月22日 第19回学習会（塾生主催） ◆9月19日 第20回学習会（塾生主催） ◆9月28日 第17回ゆりはま塾（生涯学習・人権推進課主催） ◆ホームページで活動状況を公開（5回） 					
事業の目標	事業の進捗状況を随時ホームページ等で公開する。							目標に対する達成度			80%					
現在までの評価	随時ホームページで活動状況を紹介している。							最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	東郷湖・未来創造会議（天女のふる里づくり事業）													
	関係課	企画課（全課）				関係者	行政（町・県）、各関係団体、町民				実施主体	東郷湖・未来創造会議			
	実施計画	東郷湖・未来創造会議で集約した事業を具現化するため、新たに東郷湖のシンボルとして設定した天女によるまちづくりを積極的に推進する。（5箇年計画3年目） ■具体的に展開するプロジェクト→天女イメージ創造プロジェクト/東郷湖周整備プロジェクト/ウォーキングリゾートプロジェクト/花と緑の夢空間プロジェクト/住民参加型共有・協働プロジェクト/森里海連環プロジェクト/ゆりはまものづくりプロジェクト/新3K創出プロジェクト/サービス機能増強プロジェクト/魅力あるイベント創造プロジェクト						財源の確保				東郷湖・未来創造会議事業 217千円 天女のふる里づくり事業 4,425千円 ■市町村交付金 504千円 ■国内交流トリアル補助金 500千円 ■社会資本整備総合交付金 1,300千円			
21	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画													
	実績														

実施の方針	<p>◆東郷湖・未来創造会議で集約した事業の具現化へ向けて、中長期的な発展戦略として事業展開する。（5箇年計画3年目）</p> <p>◆事業の推進にあたっては、横断的な取り組みであることを鑑み、別途会議（主要事業進捗確認会議など）にて進捗管理するものとする。</p>	進捗状況・実績 (事業効果)	<p>◆8/6に第1回東郷湖・未来創造会議を開催。フラワーロード事業等について協議・検討を行った。また、8/26には東郷湖・未来創造会議ワーキングチームにてフラワーロード事業の現地意見交換を実施した。</p> <p>◆天女サミット開催に向けて関係者協議を重ね、11/22（土）にサミット開催の予定。</p>
事業の目標	天女をキーワードとした取り組みの普及、啓発に努めるとともに、他部署との連携により、アクションプログラムを2つ以上具現化する。	目標に対する達成度	50%
現在までの評価	<p>フラワーロード事業として東郷湖羽合臨海公園において、今年度から5ヶ年計画で長和田地区の芝桜を整備する予定。</p> <p>加えて公園内（浅津公園、あやめ池公園、キリン公園）に日米友好のハナミズキを植樹予定。</p> <p>天女サミット開催に向けて関係者協議を行った。</p> <p>案内看板については整備に向けて速やかに関係機関協議を行う。</p>	最終評価	—

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	ウォーキングリゾートプロジェクト														
	関係課	健康推進課、企画課、生涯学習・人権推進課、長寿福祉課			関係者	ウォーキング関係団体、スポーツ推進委員、NPO法人未来			実施主体	健康推進課						
	実施計画	住民の健康増進を推進するとともに、東郷湖周辺を中心とするウォーキングの普及啓発を図るため、関係団体と連携を図りながらウォーキング教室や大会等を開催する。						財源の確保			○ウォーキング公認指導員養成事業 9千円 ○ノルディックウォーキング教室事業457千円 ○（施行10周年記念）ウォーキング大会1,500千円					
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
計画		ノルディックウォーキング教室（全12回）、各地区・団体等の要請による教室の開催														
実績		実行委員会の立ち上げ		要項作成		大会案内作成		町制施行10周年記念大会								
		ノルディックウォーキング教室（毎月）			ウオーク&セミナー開催		実行委員会		各部会開催、各種広報の実施							
22	実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆公認指導員の連携・強化 平成24、25年度に養成した20人のノルディックウオーク公認指導員の連携及びスキルアップを目指す。 ◆教室の充実 教室について、NPO法人未来に委託し実施することで、内容の充実を図り、さらなる参加者の拡大を図る。 ◆ノルディック・ウォーキング大会の実施 町制施行10周年を記念し、実行委員会組織を立ち上げ、ノルディック・ウォーキング全国大会を実施する。 						進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆5月：ウオーク&セミナー開催（5/15、5/25） ◆7月：ゆりはま天女おもてなしウオーク実行委員会（7/16） ◆8～9月：おもてなしウオーク各部会開催 チラシ全戸配布、新聞折込、県内主要施設へのポスター・チラシ送付、TVCM、新聞広告等による広報実施。 ◆4月～ノルディック・ウォーキング教室の毎月開催（延189人） ◆10月：ゆりはま天女おもてなしウオーク実行委員会（10/9） ノルディック・ウオーク公認指導員会の開催 					
	事業の目標	ノルディックウォーキング教室及び各地区・団体等の要請による教室の参加者を延べ400人以上とする。						目標に対する達成度			47.3%（189人）					
	現在までの評価	ノルディック・ウォーキング教室は、8月の教室が台風の影響により中止となった以外は予定どおり開催できている。ゆりはま天女おもてなしウオークについては約500名の参加申込みをいただいている。						最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷湖周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	ウォーキングリゾートプロジェクト（ウォーキング・ノルディックウォーキング大会）													
22-1	関係課	—					関係者	—			実施主体	鳥取県、湯梨浜町、東郷湖羽合臨海公園、NPO他			
	実施計画	東郷湖周で開催されるウォーキング、ノルディックウォーキング大会の情報を共有しながら、湯梨浜町及び鳥取県中部地区の魅力として発信する。						財源の確保			—				
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	東郷池春の健康散策ウォーキング		龍鳳閣まちなみグルメウォーキング		湯梨浜ナイトハイク		SUN-IN未来100kmウォーク						
			SUN-IN未来ウォーク			湯梨浜町・東郷湖一周ウォーク		ノルディック・ウォーク全国大会、東郷池秋の健康散策ウォーキング							
	実績	龍鳳閣グルメウォーキング								おもてなしげんきウォーキング大会					
東郷池春の健康散策ウォーキング															
		SUN-IN未来ウォーク													
実施の方針	県内外はもとより、国外の愛好者からも評価の高い東郷湖周を拠点としたウォーキング、ノルディックウォーキング大会の情報を共有しながら、湯梨浜町及び鳥取県中部地区の魅力として発信するとともに戦略的に活用する。						進捗状況・実績（事業効果）			<ul style="list-style-type: none"> ◆4/27 龍鳳閣グルメウォーキング[龍鳳閣：76名] ◆5/11 東郷池春の健康散策ウォーキング[東郷湖羽合臨海公園：321名] ◆6/7～8 SUN-IN未来ウォーク[NPO法人未来：2,214名(うち東郷湖周コース参加者 186名)] ◆8/9 湯梨浜ナイトハイクは台風により中止 					
事業の目標	—						目標に対する達成度			—					
現在までの評価	—						最終評価			—					

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	資源
目標	東郷池周辺の地域資源を磨き次の世代への継承を
数値目標	各事業の目標値を90%以上達成

No.	取組名	東郷湖周“げんきウォーキング”プロジェクト													
22-2	関係課	企画課、産業振興課				関係者	湯梨浜町商工会				実施主体	東郷湖周“げんきウォーキング”プロジェクト実行委員会			
	実施計画	観光資源とウォーキングを融合し交流人口の増加を図ると共に、特産品開発による「げんき梅」を全国発信し湯梨浜ブランドの確立を図る。						財源の確保				◆公益財団法人鳥取県産業振興機構次世代・地域資源産業育成事業（「打って出る」とっとり応援事業）助成金 ◆町補助金			
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画		←実行委員会→		←実行委員会→		←実行委員会→		←実行委員会→		←実行委員会→			
		実績				←実行委員会→					←ウオーキング大会開催→	←観光マッチングフェア→		←展示商談会(東京・大阪)→	
実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆ウオーキングツアー商品の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・旅館等へのウオーキングプランの提案と導入の仕組み作り ・エージェント等への働きかけ ・「観光マッチングフェア」におけるPR ◆野花豊後を活用して開発した「げんき梅」の販路開拓 <ul style="list-style-type: none"> ・展示商談会出展等によるブランド発信 ・ブランド確立によるギフトセット化への取り組み ◆ウオーキングに関する情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブック等の活用 ・スマートフォン等携帯端末への対応充実 ◆おもてなしげんきウォーキング大会の開催 						進捗状況・実績（事業効果）				<ul style="list-style-type: none"> ◆7/25実行委員会の開催、各部会による検討協議を実施。 ◆ウオーキングツアー商品の発信については、検討準備中。 ◆8/11「げんき梅」商品完成報告会を実施し、8/13から本格的な販売を開始。 ◆8/22県知事表敬訪問を実施。「げんき梅」を紹介した。テレビ、新聞に取り上げられたほか、9月にBSSラジオに出演してPR活動を実施した。 ◆9/10新商品認定会にて「手作り完熟梅ジャム」及び「完熟梅のシロップ漬け」を認定。 ◆10月より町内観光施設での「げんき梅」のコーナーを展開。 ◆10/23、24に東京アンテナショップにてげんき梅の店頭販売を予定。 ◆11/16に「第2回おもてなしウオーキングinゆりはま」を実施予定。現在準備中。 				
事業の目標	開発商品の認知度アップ及びウオーキングによる宿泊者の増加						目標に対する達成度				50%				
現在までの評価	げんき梅の商品化及びPRの実施等、概ね計画どおりに進行している。知名度も上がってきている。今後は、ウオーキング大会の開催、観光マッチングフェアでのツアー商品の提案及び大型展示商談会やアンテナショップでのげんき梅の出展を実施するほか、げんき梅の商品増加やマスコミや商品パンフレット活用したPR活動を実施し事業を推進していく。						最終評価				—				

平成26年度 東郷湖活性化プロジェクト事業実施計画

分野	
目標	
数値目標	

No.	取組名 東郷湖活性化プロジェクト推進会議														
23	関係課	企画課、町民課、産業振興課、建設水道課 生涯学習・人権推進課、健康推進課					関係者	各関係団体				実施主体	東郷湖活性化プロジェクト推進会議		
	実施計画	東郷池をシンボルとした総合的な観光振興、農林水産業振興、環境施策及び文化等を推進する。また、活動状況をホームページ等で情報提供する。							財源の確保				既定予算で対応		
	実施スケジュール	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		計画	HP更新	進捗確認	第1回推進会議	HP更新		進捗確認		進捗確認	HP更新	進捗確認		第2回推進会議	
		実績	HP更新	進捗確認		進捗確認		進捗確認							
実施の方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆委員委嘱 5月 ◆推進会議 2回 ◆進捗確認 4回（推進会議開催に係るものは除く） 事業を推進していく中で連携が必要なものは、随時調整、検討する。 ◆進捗状況ホームページ公開 3回 							進捗状況・実績（事業効果）				<ul style="list-style-type: none"> ◆5月：委員の任期切れに伴う次期委員の委嘱を行った。 ◆第1回推進会議は事業の進捗が少なかったため、10月に変更。 ◆第1回推進会議 平成26年10月17日（金） 正副会長の選出、各事業の中間報告等 ◆第2回推進会議 平成27年3月予定 			
事業の目標	事業の進捗状況を随時ホームページ等で公開する。							目標に対する達成度				33%			
現在までの評価	5月に委員の任期切れに伴う次期委員の委嘱を行った。平成25年第2回推進会議にて平成25年度実績及び平成26年度計画の協議を実施したため、平成26年度第1回の会議を上半期の進捗確認とし、10月開催とした。							最終評価				—			